

次の病気に罹った方(既往)もしくは治療中の方は、骨髄・末梢血幹細胞の採取によりあなた自身の健康に影響を与えたり、もしくは、移植後に患者さんに影響を与える可能性があります。

そのため、骨髄バンクでは、次の病気等に該当する方の骨髄・末梢血幹細胞の提供をご遠慮いただいています。

何卒ご理解の程お願い申し上げます。

【消化器疾患】

骨髄および末梢血幹細胞の提供をご遠慮いただくもの	
潰瘍性大腸炎、クローン病	再燃の可能性のあるもの、自己免疫疾患によることが示唆されている疾患の既往のあるもの
その他	以下の疾患(既往も含む) ・消化管ポリポーシス ・家族性大腸線腫症 ・ターコット症候群 ・ポイツ-イエガース症候群 ・コーデン病

【肝・胆・膵疾患】

骨髄および末梢血幹細胞の提供をご遠慮いただくもの	
ウイルス肝炎	HBs抗原陽性
	C型肝炎の既往歴がある場合
	ルポイド肝炎(自己免疫性肝炎)
脾腫	(理学的所見)脾腫がある場合
	(UA所見)施設判断にて、脾腫がある場合
脾摘出	脾臓摘出をしている場合
慢性肝炎	過去に専門医により慢性肝炎の診断を受けているもの

【代謝・栄養疾患】

骨髄および末梢血幹細胞の提供をご遠慮いただくもの	
糖尿病	糖尿病による合併症(糖尿病性腎症、糖尿病性網膜症、糖尿病性神経症等)が認められるもの

【内分泌疾患】

骨髄および末梢血幹細胞の提供をご遠慮いただくもの	
甲状腺疾患	既往も含む ・甲状腺機能亢進症 ・甲状腺機能低下症